

動物医療コミュニケーション

VT コース専門科目 1年 前期・後期 30時間 2単位 講義

講師 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース1年
学習目標	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。
学 び の キーワード	クライアントエデュケーション 院内コミュニケーション 病院マネージメント グリーフケア
準備学習及び復習の内容・履修条件	事前に教科書を読んでおくこと。各授業後のノートの内容を復習すること
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	動物看護の教科書1巻（緑書房）
授業回数	
1	動物病院におけるクライアントエデュケーションとは 方法と効果 クライアントサービスとは
2	動物病院で行われるクライアントエデュケーション（健康管理 衛生管理）
3	動物病院で行われるクライアントエデュケーション（狂犬病予防 避妊去勢）
4	動物病院で行われるクライアントエデュケーション（ワクチン接種）
5	動物病院で行われるクライアントエデュケーション（寄生虫予防）
6	院内コミュニケーション（受付）
7	院内コミュニケーション（外来 電話対応 クレーム）
8	スタッフコミュニケーション
9	院内マネージメント
10	グリーフケア 評価試験